



平和のこと



平和グループ主催 『人道の港・敦賀ムゼウムを訪ねて』 開催報告

4月3日(金) 平和グループ主催のバスツアーで、22名の参加者とともに福井県敦賀市にある『敦賀ムゼウム』を訪れました。

敦賀ムゼウムには、第二次世界大戦中にヨーロッパから逃れてきたユダヤ人難民や、シベリアから帰還したポーランド孤児に関する資料が展示されています。また、ユダヤ人難民に『命のビザ』を発給したことで知られる杉原千畝^{ちうね}さんの功績についてもくわしく紹介されています。

さらに、当時の敦賀の人々が難民を温かく迎え入れ

た様子や、市民との交流を伝えるエピソードも多く展示されており、国を越えた繋がりを感ずることができました。

今日、世界では紛争が後を絶たず、多くの一般市民が犠牲になっています。

世界の国々が対立し合うのではなく、この当時のように協力し合える未来が訪れるよう「自分にできることは何か」考え続けたいと、強く感じた1日でした。



平和への祈りを込めて 折り鶴を作ってヒロシマへ届けよう!



平和について考え、平和への祈りを込めて、折り鶴を作りませんか？
千羽鶴にして、今年のピースアクション in ヒロシマにて広島に届けます。

折り鶴は、今年8月6日に広島県で行われる広島平和記念式典の会場前の『原爆の子の像』※に捧げます。

※『原爆の子の像』とは、折り鶴を折ることのルーツとなった被爆した佐々木禎子さんをはじめ、原爆で亡くなった多くの子どもたちの霊を慰め、世界に平和を呼びかけるために建てられた像です。

参加手順 ①参加申し込みをする。締め切り後、組織部より折り紙と返信用封筒を送付します。

②折り鶴が折れたら返信用封筒で組織部へ郵送してください。

ここからも
申し込めるよ！

申し込み  **締め切り** 7月3日(金)

千羽鶴を届けた様子は、後日機関紙よどがわにて報告いたします



奉納の様子(昨年)

NO.2461

みんなで平和をアピールしよう!

2026年度 国民平和大行進のご案内



1958年から始まった国民平和大行進は、今年で68年目を迎えます。2026年国民平和大行進5月6日(水・祝)に東京の夢の島公園を出発し、広島までずっと行進し続け、よどがわ市民生協地域内を下記の日程で通過します。集合時間や詳細については、組織部までお電話ください。今年度は半日(午前中)のみ、行進を実施します。

7月5日(日)……高槻・茨木コース **7月6日(月)……摂津・吹田コース**

この他、よどがわ生協エリア内コースの日程は以下のとおりです

6月27日(土)……島本町コース **7月4日(土)……西淀川・東淀川コース** **7月7日(火)……豊中・池田コース**

申し込み・お問い合わせは ▶ **組織部** ☎ **06-6319-5619** (月~金 9~17時)

P.7のこたえ 『③ 当たり前』

「ありがとう」という言葉は「有り難し(ありがたし)」に由来し「有ることが難しい」、つまり「滅多にない」「めずらしい」といった意味を持っています。つまり「当然であること」という意味の「当たり前」が、対義語になります。当たり前ではなく小さなありがとうを増やしていきたいですね。